

# 平成 30 年度「卓越大学院プログラム」審査基準

卓越大学院プログラム委員会

「平成 30 年度『卓越大学院プログラム』審査要項」（以下「審査要項」という。）に基づき、審査基準を以下のとおり定める。

## I. 審査基準

### 1. 審査・評価部会における審査

#### (1) 一次審査（書面審査）

審査・評価部会において面接審査対象プログラムを選定する際の資料とするため、各申請プログラムについて 3 名程度の部会委員を配し、申請書類をもとに前もって審査意見書作成者によって作成された審査意見書（別紙 1 「審査意見書」）を参考にしつつ書面審査を行う。その際、担当する部会委員は、審査要項「Ⅱ. 3. 審査方針 1-2」に関する評価を、次表①により行った上で、次表②により総合評点及び審査意見を付すものとする（別紙 2 「書面審査評価書」）。それぞれの評価にあたっては、審査要項「(参考) 公募要領に示した申請内容等」も踏まえつつ評価する。

<表①>

評定区分	評定基準
A	優れている
B	良好である
C	やや不十分である
D	不十分である

<表②>

評定区分	評定基準
A	非常に優れた提案であり、積極的に採択すべき
B	優れた提案であり、採択に値する
C	採択するには内容等にやや不十分な点があり、採択の優先度が低い
D	採択するには内容等に不十分な点があり、採択を見送ることが適当である

## (2) 一次審査（合議審査）

合議による審査は、審査・評価部会において、書面審査の結果を基に申請書類を確認しつつ、審議を尽くした上で、総合評価を次表により行い、面接審査を実施すべきプログラムを選定する。

評価区分	評価基準
○	面接審査を実施する
×	面接審査を実施しない

## (3) 二次審査（面接審査）

審査・評価部会において、選定した面接審査を実施すべきプログラムに対し申請書類及び「追加説明資料」をもとに、ヒアリングを行う。

面接審査は以下により行うものとし、詳細については「平成30年度『卓越大学院プログラム』面接審査ヒアリング実施要領」において別に定める。

- 1) 学長、プログラム責任者、プログラムコーディネーター等（申請内容等について責任をもって説明できる者）に対し、ヒアリングを行う。
- 2) ヒアリングを実施したプログラムについては、ヒアリングの内容を基に、必要に応じて書面審査の内容を踏まえつつ、次表により評価を行うとともに、審査意見を付すものとする。

評価区分	評価基準
A	積極的に採択すべき
B	採択すべき
C	採択してもよい
D	採択すべきでない

## (4) 二次審査（合議審査）

審査・評価部会は、全ヒアリング終了後、面接審査の結果を基に、審議を尽くした上で、合議により総合評価を次表により行う。

評価区分	評価基準
○	採択候補プログラムとして選定する
×	採択候補プログラムとして選定しない

## 2. 委員会における審査

審査・評価部会が選定した採択候補プログラムについて、委員会において以下の観点から審議を尽くした上で、合議により採択候補プログラムを決定する。

評定区分	評定基準
○	採択候補プログラムとして決定する
×	採択候補プログラムとして決定しない

## 審査意見書

## ○ 審査意見書作成者

所属機関	
部 局	
役 職	
氏 名	

## ○ 評価対象プログラム

[深く関係する分野（最も近いもの）：                    領域：                    （うち最も重視する領域：                    ）]

機関名	
プログラム名	
専攻等名	
プログラムディレクター名	

[申請プログラムの深く関係する分野における、①プログラムの卓越性、②構想の実現可能性、③プログラムの継続性及び発展性、④プログラムの実効性]

## ○ 審査意見

\* 以下の項目について記入してください。

・長所
・短所
・総合コメント

## 書面審査評価書

## ○ 評価書作成者

所属機関	
部 局	
役 職	
氏 名	

## ○ 評価対象プログラム

機関名	
プログラム名	
専攻等名	
プログラムコーディネーター名	

## 〔(1) プログラムの卓越性〕

## ○ 審査意見

\* 以下の項目について記入してください。

・長所
・短所
・その他

## ○ 評価

- A. 優れている    B. 良好である    C. やや不十分である    D. 不十分である

〔(2) 構想の実現可能性〕

○審査意見

\* 以下の項目について記入してください。

・長所
・短所
・その他

○評価

A. 優れている    B. 良好である    C. やや不十分である    D. 不十分である

〔(3) プログラムの継続性及び発展性〕

○審査意見

\* 以下の項目について記入してください。

・長所
・短所

・その他

○評価

- A. 優れている    B. 良好である    C. やや不十分である    D. 不十分である

〔(4) プログラムの実効性〕

○審査意見

\* 以下の項目について記入してください。

・長所
・短所
・その他

○評価

- A. 優れている    B. 良好である    C. やや不十分である    D. 不十分である

〔総合評価〕

○審査意見

\* 以下の項目について記入してください。

・長所
・短所
・その他

○総合評点

- A. 非常に優れた提案であり、積極的に採択すべき
- B. 優れた提案であり、採択に値する
- C. 採択するには内容等にやや不十分な点があり、採択の優先度が低い
- D. 採択するには内容等に不十分な点があり、採択を見送ることが適当である

〔申請経費の合理性等〕

- 1. プログラムの目的・計画に照らして妥当である
- 2. プログラムの目的・計画に照らして整合性を欠いている

・上記「2.」と判断した場合は、その根拠・理由等を記入してください。
------------------------------------

〔その他（ヒアリングにおいて説明を求めべき事項があれば記入してください）〕

